

Sustainable Tourism Solution(STS)

～持続可能な地域支援ソリューション～

持続可能な観光は、これからの地域や観光事業者にとって、ますます大切なテーマとなっています。地域ならではの特性や文化、そして自然環境に寄り添いながら、訪れる方々との調和を図り、地域社会や経済の元気につなげていく～そんな観光地づくりが今、求められています。JALグループは、株式会社LOOPORTと協力し、地域のみなさまと一緒にこの課題に取り組むために、2種類のソリューションをご用意いたしました。

(Ⅰ) セミナープログラム：持続可能な観光地セミナー ～シビックプライドと持続可能な観光を育む“おもてなし”の力～

	コンテンツ	提供	所要
1	【イントロダクション】持続可能な観光地に必要な要素	JAL	20分
2	インバウンド対応セミナー	JAL	80分
3	JALビジネスキャリアサポート おもてなしの心の実践セミナー（講演）	JAL	90分
4	JALグループのサステナビリティの取り組み紹介	JAL	40分
5	持続可能な観光地基礎講座	LOOPORT	60分

※ご注意

- ① 1.【イントロダクション】を基本として、2～5の選択が可能です。
- ② 旅費は別途申し受けます。
- ③ 3.は100名以上の場合、50名増加ごとに料金変動いたします。
- ④ 各コンテンツの所要時間は、最大10分の範囲で短縮可能です。

(Ⅱ) コンサルティングプログラム：地域ごとの課題に寄り添う伴走支援

	プログラム	対象	提供	所要
1	徹底解説・「持続可能な観光」に取り組む前に知っておきたいこと	自治体・DMO	LOOPORT	90分
2	地域認証取得支援	自治体・DMO	LOOPORT	3カ月～
3	SMS（サステナブル・マネジメント・システム）構築支援	自治体・DMO	LOOPORT	2カ月～
4	Top100選ストーリー・コーチング	自治体・DMO	LOOPORT	2カ月～

※ご注意

- ①旅費は別途申し受けます。

- ✓ 持続可能な観光に関する地域の理解度や目的に応じたプログラムをご用意しております。
- ✓ 世界に選ばれる観光地を目指し、必要な知識と実践支援を多角的に提供いたします。

セミナー

地域内の意識統一と啓発に最適。
シビックプライドと持続可能な観光を育む“おもてなし”の力を養います。

コンサルティング⁽¹⁾

GSTC基準の立体的な解説を中心に、地域の観光施策を“**持続可能性の視点**”で見直す力を養います。

コンサルティング^(2,3,4)

「選ばれる観光地」を目指す地域向けに、GSTC基準に基づいた**実践的な支援**を行います。

(I) セミナープログラム

✓ 特徴

- 地域と共に観光価値を育むための実践ポイントを共有します
- JALグループのGX戦略や各種サステナビリティ施策をご紹介します
- 地域人材の接遇力向上・住民のシビックプライド醸成についてご案内します
- 地域関係者の意識統一と共通理解の形成により、持続可能な観光推進の基盤を構築できます

✓ 受講地域の声

- 観光は“地域と共に育むもの”という視点が参考になった
- ESG戦略が地域社会に価値をもたらすSDGs推進の参考と意識向上に繋がった
- 地域や住民主体が主体となった持続可能な観光地づくりのポイントを学ぶことができた
- 従来の観光と持続可能な観光との比較など、必要なことを示していただき理解しやすかった
- 世界の観光地や政府がどう考えているのかをわかりやすく解説いただけた
- 持続可能な観光は他地域と差別化をする際に有効な手段であるということが理解できた



Ⅱ) コンサルティングプログラム

1 徹底解説「持続可能な観光」に取り組む前に知っておきたいこと

GSTC基準の立体的な解説を中心に、地域の観光施策を“持続可能性の視点”で見直す力を養います。

- 国際基準（GSTC基準）の内容や基準間の関係性を解説
- GSTC基準を活用した観光地経営について、ロードマップの策定支援
- 初期段階で取り組むべきアクション等、実践的なアプローチの提案
- 持続可能な観光に取り組む上で必要となる予算やステークホルダーへの説明のアドバイス



2 地域認証取得支援

GSTCに準拠した戦略策定と認証取得をサポート。
世界基準の持続可能な観光地を目指します。

- 取組体制構築支援
- 観光資産リスト、観光影響評価策定支援
- 認証取得のための審査対応支援
- 審査結果を踏まえた改善提案



3 SMS（サステナブル・マネジメント・システム）構築支援

国際基準に照らし合わせながら、持続可能な観光地としての現状分析を行います。

- GSTC観光地基準の4分野（A持続可能なマネジメント、B社会経済、C文化、D環境）のうち、基盤となる「A 持続可能な経営（サステナブル・マネジメント・システム）」の11基準と関連指標の趣旨を学び、「持続可能な観光経営」の現状把握を行う。
- 11基準の準拠を目指し、観光地の実情に応じて体制整備・文書整備など必要な取組に関する助言を行う。



4 Top100選ストーリー・コーチング

国際的な観光優良事例のコンテスト「グリーン・デスティネーションズ Top100選ストーリー」の選出を目指します。

- ストーリー（優良事例）選定支援
- サステナビリティ・チェック（1次審査）およびストーリー作成（2次審査）支援
- ストーリーを核にしたブランディング・コンテンツ造成支援



公益社団法人 北海道観光機構	サステナブルツーリズム推進事業
国土交通省 北海道運輸局	「観光地域動向調査事業」北海道における持続可能な観光地域づくりに向けた調査事業
〃	日本版持続可能な観光ガイドライン（JSTS-D）の理解促進に関する実証事業
（一社）ニセコプロモーションボード	持続可能な観光計画策定に係る支援業務
ニセコ町	サステナビリティ・コーディネーター業務
札幌市	GSTC サステナブルツーリズム研修開催業務
群馬県	サステナブル国際表彰・認証取得支援事業
高山市	高山市グリーン・デスティネーションズ表彰取得支援業務
小豆島観光協会	グリーン・デスティネーションズ表彰取得支援業務
丸亀市	世界の持続可能な観光地TOP100申請伴走支援事業
那須塩原市	持続可能な観光の国際認証取得支援業務
一般社団法人ヨロン島観光協会	GDアセスメント指導業務
株式会社南信州観光公社	南信州サステナブルツーリズム視察等業務
一般社団法人安曇野市観光協会	安曇野 SDGs 未来都市観光地域づくりセミナー講師等業務
合同会社リルワールド	【八王子市】グリーン・デスティネーションズ取得計画策定
株式会社朝日広告社	【関門DMO】グリーン・デスティネーションズTOP100ストーリーズ申請支援業務
JTB福岡支店	【一般社団法人平戸観光協会】DMOにおける持続可能な観光地経営のための 課題分析等支援事業
株式会社ソーコムデザイン・マーケティング	山陰地域のサステナブルな観光に関する調査事業 アドバイザー業務
株式会社USPジャパン	ロケット目的旅行に伴うオプションルツアー事業者向けアドバイス業務

※関連団体「一般社団法人サステナビリティ・コーディネーター協会」が受託した事業を含みます

- 持続可能な観光に関する啓発、推進体制づくり、国際認証の取得支援に強み
- 専門性を活かした各種調査業務や観光計画の策定においても高い評価をいただいています

事業実施後の効果（例）

Top100選※伴走支援 ①

→Top100地域としての選出に貢献

＜その後の地域の動き＞

- ・ 優良事例を軸にしたツアーコンテンツの開発
- ・ 教育旅行としての商品造成
- ・ 学校等を中心に団体旅行先として商談オファーの増加

※Top100選とは：国際的な認証団体「グリーン・デスティネーションズ」が主催する持続可能な観光に関する優良事例コンペティション



Top100選伴走支援 ②

→TOP100地域としての選出に貢献

→選出後、グリーン・デスティネーションズのサイトでの紹介をきっかけに、欧米の観光関係者間で認知度が向上

＜その後の地域の動き＞

- ・ 2024年に過去最多となるインバウンド数を記録
- ・ とりわけ欧米豪の旅行者割合が増加
- ・ インバウンドの更なる増加に向けて取り組みを推進

国際認証取得のための体制づくり支援

→地域内での合意形成をけん引

- ・ 「持続可能な観光」とは何かについて、観光事業者キーパーソンに対してレクチャーを実施
- ・ 行政の部署を横断し、観光セクション以外の関係者にも説明を実施

＜その後の地域の動き＞

ステークホルダー間で共通認識が形成され、認証取得に向けた動きが円滑に



持続可能な観光教育支援

→地域を担う高校生へ、持続可能な観光に関する講義を実施

＜その後の地域の動き＞

- ・ 生徒達が観光の国際基準を学ぶことで、地域の魅力や課題を自ら発見することにつながった
- ・ 課題発見後、解決に繋がる実践的な活動に取り組むようになった
- ・ 持続可能な観光を学ぶことにより、地域に誇りを持つきっかけとなった

日本航空株式会社 E-mail : sust@jal.com

株式会社 LOOPORT E-mail : info@looport.co.jp

持続可能な観光とまちづくりを専門とするコンサルティング会社です。

地域が自らの強みと価値に気づき、それらを国内外に向けて発信できる体制づくりを支援します。

住所 : 北海道虻田郡二セコ町字有島18-34

Webサイト : <https://looport.co.jp/>



発行日：2025/12/16